

エスアールジータカミヤ株式会社


2015年3月期第2四半期 決算説明資料

－ 2014.11.18 －



SRG Takamiya
SUPER RENTAL GROUP

エスアールジータカミヤ株式会社 会社概要

商号	エスアールジータカミヤ株式会社	
設立	1969年6月21日	
代表者	代表取締役社長 高宮一雅	
資本金	6億9,721万円	
従業員数	連結：952名 単体：382名 (2014年9月末時点)	
登記本社	大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 タワーB 27階	
営業拠点	<p>【支店】東北仙台、東京、名古屋、大阪、九州福岡 (計5)</p> <p>【営業所】盛岡、福島、鹿島、市原、北陸、京滋、四国、広島 (計8)</p> <p>【機材センター】青森東通、岩手盛岡、宮城仙台、宮城仙台第二、福島須賀川、新潟横越、茨城水戸、茨城出島、茨城鹿島、千葉大木戸、千葉市原、埼玉久喜、神奈川愛川、静岡吉田、石川金沢、東海木曾岬、滋賀近江八幡、大阪枚方、大阪摂津、大阪岸和田、和歌山桃山、兵庫東条、香川さぬき (計23)</p>	
連結子会社	ホリー(株)、ホリーコリア(株)、ホリーベトナム(有)、(株)キャディアン、(株)イワタ、(株)タツミ、(株)新建ナガキタ、(株)ヒラマツ、(株)SNビルテック、(株)青森アトム、(株)トータル都市整備、アサヒ工業(株) (計12)	
株式上場	<p>2005年05月 JASDAQ証券取引所 (注) 2008年1月 JASDAQ市場への上場は廃止しました</p> <p>2007年12月 東京証券取引所市場第二部</p>	

沿革

- 1969 6月 大阪市に(株)新関西を設立
- 1984 11月 東京都にエスアールジータカミヤ(株) (子会社) を設立
- 1987 12月 子会社のエスアールジータカミヤ(株)を吸収合併し、商号をエスアールジータカミヤ(株)とする
- 1990 3月 和歌山県に(有)イワタ(現・連結子会社)を設立
- 1994 7月 新潟県に(有)レンタルナガキタ(現・(株)新建ナガキタ)を設立
- 1994 8月 茨城県に(有)タツミ(現・連結子会社)を設立
- 1998 4月 大阪市に(有)テクノ工房(現・(株)キャディアン)を設立
- 2004 10月 静岡県に(株)ヒラマツ(現・連結子会社)を設立
- 2005 2月 新ニチメン機材(株)より事業承継を受け東京都にSNビルテック(株)(現・連結子会社)を設立
- 2005 6月 JASDAQ証券取引所に上場(証券コード: 2445)
- 2007 12月 東京証券取引所市場第二部に上場(2008年1月 JASDAQ証券取引所上場廃止)
- 2008 10月 青森県に(株)青森アトム(連結子会社)を設立
- 2009 8月 (株)石島機材製作所(現・(株)トータル都市整備、名古屋市)を連結子会社とする
- 2010 9月 ホリー(株)(東京都)を連結子会社とする
- 2011 9月 ホリー(株)の子会社であるホリーコア(株)を連結子会社とする
- 2014 3月 アサヒ工業(株)(大阪市)を連結子会社とする
- 2014 7月 ベトナム・ドンナイ省にホリーベトナム(有)(連結子会社)を設立する

セグメント説明

レンタルセグメント

仮設機材レンタル	●SRGタカミヤ
地域営業	●伊ワタ ●新建ナガキタ ●タツミ
専門工事	●青森アトム ●SNビルテック ●トータル都市整備 ●アサヒ工業
運搬	●ヒラマツ
図面作成	●キャディアン

販売セグメント

仮設機材製造・販売	●ホリー ●ホリーコア ●ホリーベトナム
仮設機材新品・中古販売	●SRGタカミヤ 商事部

事業ドメインの変遷

【建築工事への足場レンタル開始】



建築工事
機材：枠組足場
ビル、マンション、学校、病院



【支保工材を保有、橋梁工事分野へ進出】



橋梁工事
機材：支保工材
高架道路、鉄道、橋



【事業買収により都市型土木分野へ進出】



都市型土木工事
「SNビルテック」
処理場建設工事への進出

(株)SNビルテック

機材：パワーフレーム

【環境保全分野への第一歩】



土壌改良工事
機材：フリーリードーム
工場跡土壌改良



スポーツ施設
テニス
フットサルドーム



【防災・災害対策分野、将来に向け市場開拓】



斜面防災工事
機材：YTロックシステム
アンカー工、BH工



建築・橋梁
昇降設備
ワーゲン足場



【再開発による老朽化ビルの解体需要増加を見込む】



解体工事
機材：防音パネル
※以前は他社から転レンタル



事業ドメインの変遷 2

【改修工事用機材ストックを増加】



維持補修工事
機材：改修工事用機材
ビル・マンション改修

【足場施工の需要を見込み足場工事業へ本格参入】



足場施工工事
営業本部内に工事部を設立
足場工事を受注

【新築需要の減少、維持補修市場へ／次世代機材の導入】



超高層建物建築・修繕
機材：リフトクライマー
マンション大規模修繕

橋梁・プラント
橋梁橋脚補修
煙突解体

【専用機材センターを開設しプラント分野へ進出】



プラント建設・修繕
市原、鹿島、川崎
専用機材センターの開設
(株)青森アトム設立

【パイプライン、共同溝、地下工事への参入】



シールドトンネル工事
シールド用機材レンタル会社
をグループ化

(株)トータル都市整備

【移動式吊足場で新市場を開発】



橋桁補修
従来では対応できなかった
橋桁改修工事機材を開発

【土木関連事業の強化】



港湾・防潮堤建設
鋼製型枠レンタル・販売会社
をグループ化

アサヒ工業(株)

事業ドメインの変遷 3



レンタル事業
建築、橋梁土木、維持補修
プラント、他、事業領域拡大

【ホリー株式会社を完全子会社化・製造販売事業へ進出】



仮設機材製造販売
継手、落下防止安全機材
クサビ式住宅用足場



住宅用建材製造
木造住宅用構造金物
OME住宅用制振装置

【製造コスト低減のための海外ネットワーク構築】



海外生産拠点
ホリーベトナム設立
一部機材製造をオフショア化

ホリーコリアを含め2拠点体制へ



グループ海外事業準備室設立：グローバル化への準備

【グループ化によるシナジー創出】



太陽光パネル・架台工事
太陽光発電所架台
パネル設置工事

【太陽光パネル架台の開発・販売】



太陽光パネル架台
家庭用、産業用
太陽光発電所向け架台

【レンタルノウハウを開発に反映】



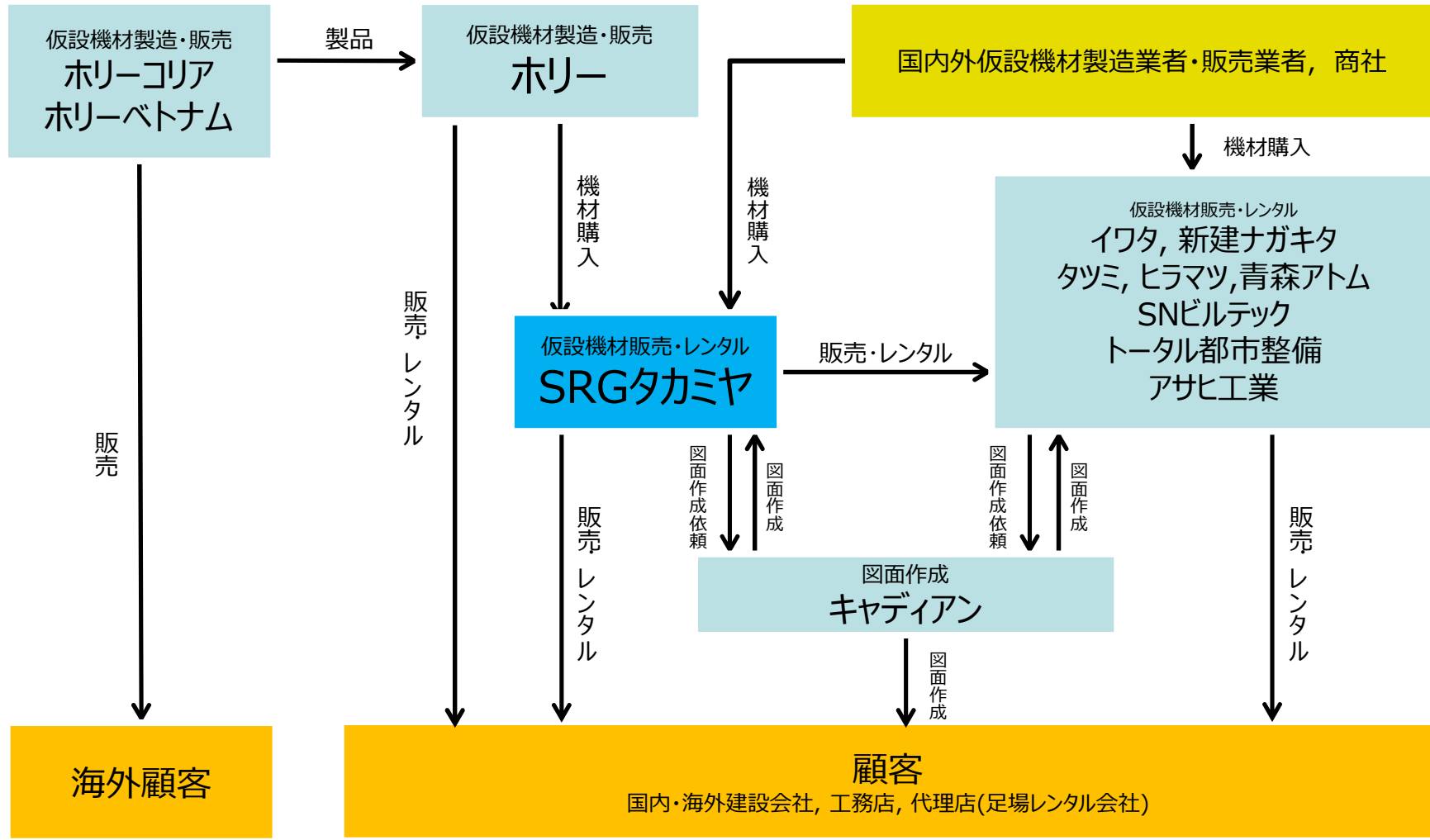
システム足場製造販売
次世代足場「Iqシステム」

【オリジナル建材開発・製造販売】



建材開発・販売
木造住宅用
制振装置「WUTEC-SF」

事業系統図



トピックス

● 2014年8月 本社移転

8月18日より、エスアールジータカミヤ(株)本社・大阪支店、ホリー(株)大阪支店、(株)SNビルテック大阪支店、(株)キャディアン、アサヒ工業(株)を下記の住所に移転しました。

住所：大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪 タワーB 27階

エントランス



クイックゼミナール



リフレッシュスペース



● 2014年9月 「次世代足場 Iqシステム」 NETIS登録 登録番号：HK-140003-A

子会社であるホリー株式会社が製造し、グループをあげて拡販に取り組む「Iqシステム」がNETISに登録されました。NETISとは新技術情報システム（New Technology Information System）の略称で、国土交通省により運用されているデータベースシステムです。民間事業者により開発された有用な新技術を公共工事等において積極的に活用するためのもので、この度の登録により、多くの現場での利用促進につながるものと考えております。

連結業績（累計期間）

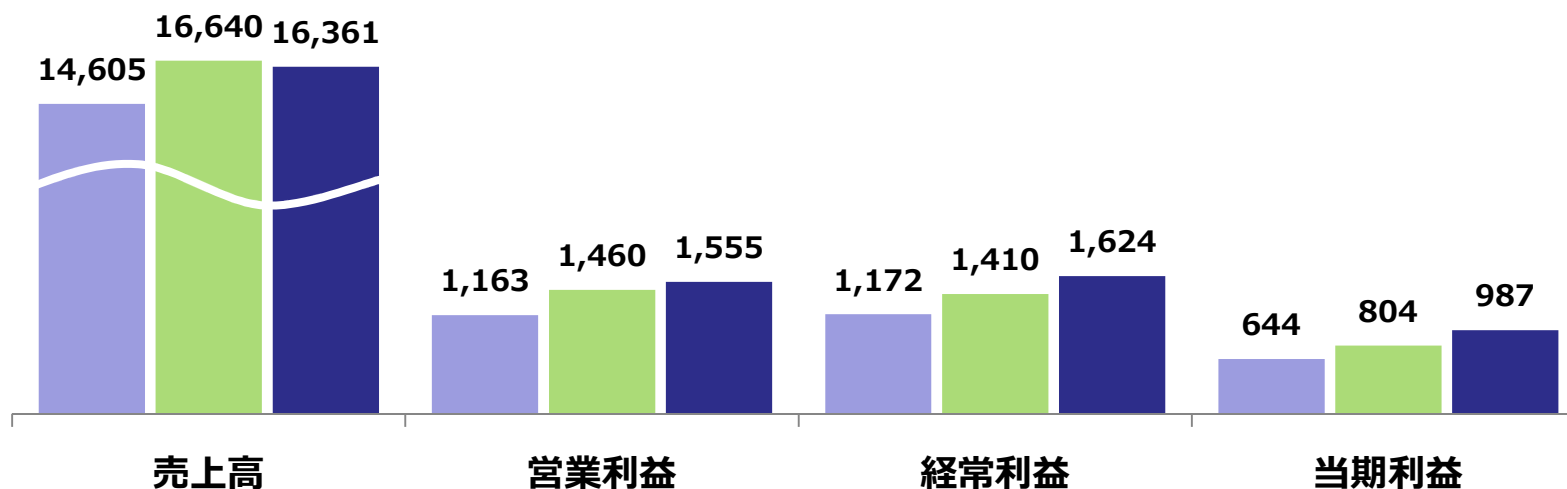
連結業績 (単位：百万円)	2015/3期 2Q予想		2015/3期 2Q実績		前期実績 (2014/3期 2Q)		対前年 増減率
		売上高比		売上高比		売上高比	
売上高	16,640	-	16,361	-	14,605	-	+12.0%
売上総利益	-	-	5,439	33.2%	4,495	30.8%	+21.0%
販管費	-	-	3,884	23.7%	3,331	22.8%	+16.6%
営業利益	1,460	8.7%	1,555	9.5%	1,163	8.0%	+33.6%
経常利益	1,410	8.4%	1,624	9.9%	1,172	8.0%	+38.5%
当期純利益	804	4.8%	987	6.0%	644	4.4%	+53.1%
一株当たり純利益 (潜在株式調整後一株純利益)	36.04円	-	44.16円 (42.66円)	-	29.69円 (28.75円)	-	-
一株当たり配当金	-	-	7円	-	-	-	-
減価償却費 (CF計算書ベース)	-	-	1,742	10.6%	1,673	11.5%	+4.1%
EBITDA (利払い前・税引き前・減価償却前利益)	-	-	3,297	20.2%	2,837	19.4%	+16.2%

注) 「EBITDA」は、簡便的に「営業利益 + 減価償却費」にて算出しております。/「売上総利益」、「販管費」の予想は非公表です。

PL分析

単位：百万円

■ 2014/3期 2Q ■ 2015/3期 2Q 計画 ■ 2015/3期 2Q 実績



	売上高	営業利益	経常利益	当期利益
対前年増減 (計画比)	12.0% (-1.67%)	33.6% (6.5%)	38.5% (15.1%)	53.1% (22.7%)
要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ホリー仮設関連、Iqシステムの販売及び従来品の中古売却が順調に推移 ・環境関連は消費増税の影響を受ける ・建築関連機材は高い稼働率を維持 ・土木関連機材は工事着工遅れの影響を受ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・増収に伴う粗利益の増加 ・レンタル単価の改善 ・償却負担増などによる売上原価の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ・増収に伴う営業利益の増加 ・持ち分法による投資利益(太陽光発電所) 	<ul style="list-style-type: none"> ・本社移転に伴う固定資産の売却益及び除却費 ・減損損失の計上

セグメント別実績 四半期推移（累計期間）

(単位：百万円)		2014年3月期				2015年3月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
レンタル 関連事業	セグメント売上高	3,697	7,955	12,705	17,375	4,224	9,102	—	—
	内、内部売上	69	142	241	315	72	157	—	—
	セグメント利益	124	611	1,369	2,019	283	953	—	—
	セグメント利益率	3.4%	7.7%	10.8%	11.6%	6.7%	10.5%	—	—
(対前年増減率)	セグメント売上高	△1.0%	1.2%	5.0%	7.8%	14.2%	14.4%	—	—
	セグメント利益	52.9%	49.4%	90.5%	102.4%	128.2%	55.8%	—	—
販売 関連事業	セグメント売上高	3,713	7,630	12,546	17,178	4,669	9,922	—	—
	内、内部売上	465	837	1,283	1,794	896	2,506	—	—
	セグメント利益	524	1,040	1,491	2,045	570	1,462	—	—
	セグメント利益率	14.1%	13.6%	11.9%	11.9%	12.2%	14.7%	—	—
(対前年増減率)	セグメント売上高	39.6%	32.7%	35.9%	27.5%	25.7%	30.0%	—	—
	セグメント利益	176.9%	77.2%	35.6%	29.7%	8.6%	40.6%	—	—
	売上高合計	7,411	15,585	25,252	34,553	8,894	19,025	—	—
	内、内部売上	534	980	1,525	2,110	968	2,664	—	—

セグメント別実績 四半期推移 (会計期間)

(単位：百万円)		2014年3月期				2015年3月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
レンタル	セグメント売上高	3,697	4,258	4,749	4,669	4,224	4,878	—	—
	内、内部売上	69	73	98	74	72	85	—	—
関連事業	セグメント利益	124	487	757	650	283	669	—	—
	セグメント利益率	3.4%	11.4%	15.9%	13.9%	6.7%	13.7%	—	—
(対前年増減率)	セグメント売上高	△1.0%	3.3%	12.0%	16.3%	14.2%	14.6%	—	—
	セグメント利益	52.9%	48.5%	145.1%	132.7%	128.2%	37.4%	—	—
販売	セグメント売上高	3,713	3,916	4,916	4,631	4,669	5,253	—	—
	内、内部売上	465	372	445	510	896	1,609	—	—
関連事業	セグメント利益	524	515	451	553	570	892	—	—
	セグメント利益率	14.1%	13.2%	9.2%	12.0%	12.2%	17.0%	—	—
(対前年増減率)	セグメント売上高	39.6%	26.8%	41.3%	9.1%	25.7%	34.1%	—	—
	セグメント利益	176.9%	29.7%	△12.0%	16.2%	8.6%	73.2%	—	—
売上高合計		7,411	8,174	9,666	9,300	8,894	10,131	—	—
内、内部売上		534	445	544	584	968	1,695	—	—

連結貸借対照表

			(百万円)
	2014/3	2015/3 2Q	増減額
流動資産	15,892	17,871	+1,979
固定資産	21,353	23,028	+1,675
有形固定資産	17,213	19,145	+1,932
無形固定資産	730	760	+30
投資その他の資産	3,408	3,122	-286
流動負債	15,356	16,522	+1,166
固定負債	12,130	13,702	+1,572
純資産合計	9,758	10,675	+917
負債及び純資産合計	37,245	40,900	+3,655

【資産の部】

流動資産

商品及び製品／増加：1,073百万円（ホリ－棚卸資産）

その他／増加：974百万円（短期貸付金の増加）

固定資産

賃貸資産（純額）／増加：802百万円

建物及び構築物（純額）／増加：438百万円

投資その他の資産

投資有価証券／減少：78百万円

その他／減少：572百万円

【負債の部】

短期借入金／増加：568百万円

長期借入金／増加：1,800百万円

【純資産の部】

利益剰余金／増加：803百万円

新株予約権／増加：57百万円

連結キャッシュフロー計算書

	(百万円)	
	2014/3期 2Q	2015/3期 2Q
税金等調整前当期純利益	1,165	1,619
営業キャッシュフロー小計	1,152	△465
投資キャッシュフロー小計	△904	△1,769
財務キャッシュフロー小計	△189	1,671
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△2
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	48	△565
現金及び現金同等物の期首残高	3,076	3,979
現金及び現金同等物の期末残高	3,125	3,827

【営業キャッシュフロー】

税金等調整前当期純利益／増加：454百万円

減価償却費／増加：68百万円

賃貸資産の取得による支出／減少：59百万円

たな卸資産の増減額／増加：1,504百万円

【投資キャッシュフロー】

有形固定資産の取得による支出／増加：631百万円

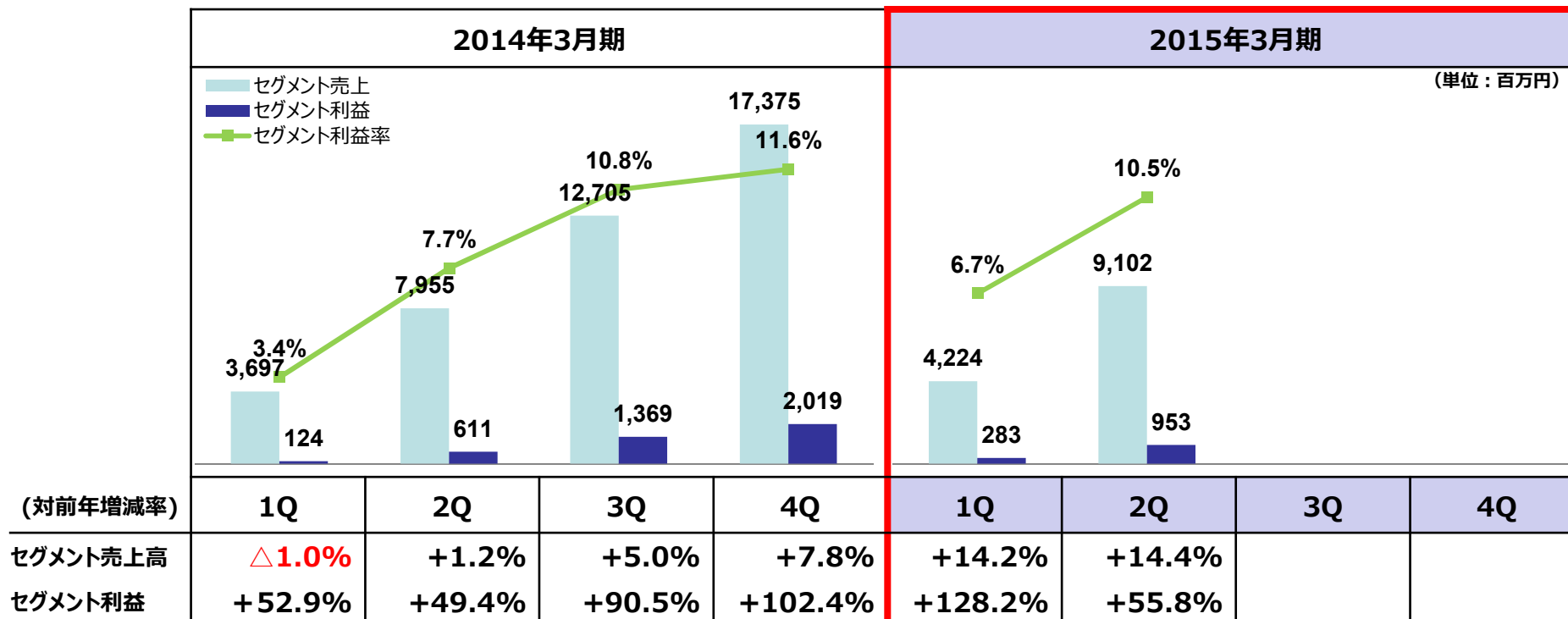
貸付による支出／増加：1,250百万円

【財務キャッシュフロー】

長期借入れによる収入／増加：2,197百万円

社債の償還による支出／減少：153百万円

セグメント別売上高 / レンタル関連事業（累計期間）



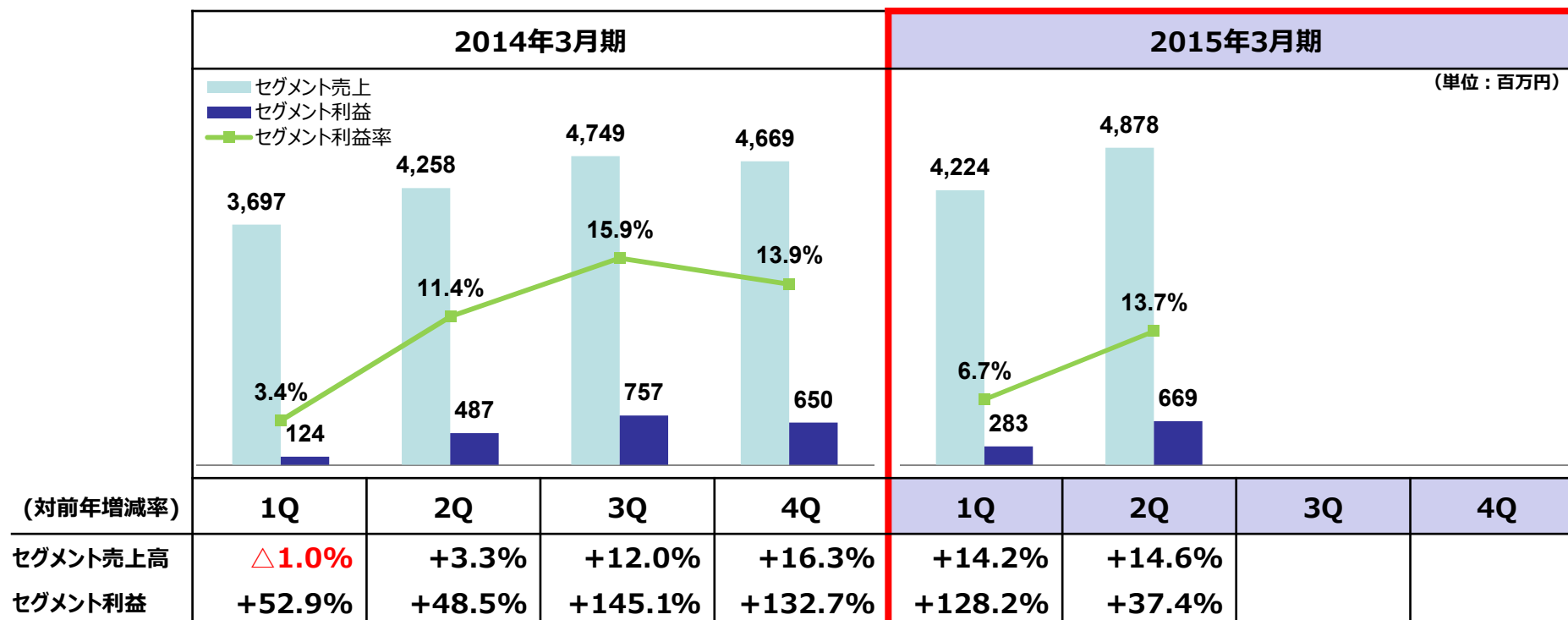
要因

建築関連機材は耐震補強工事や、首都圏を中心とした再開発工事、復興関連工事により、高い稼働率で推移。レンタル価格は改善傾向。

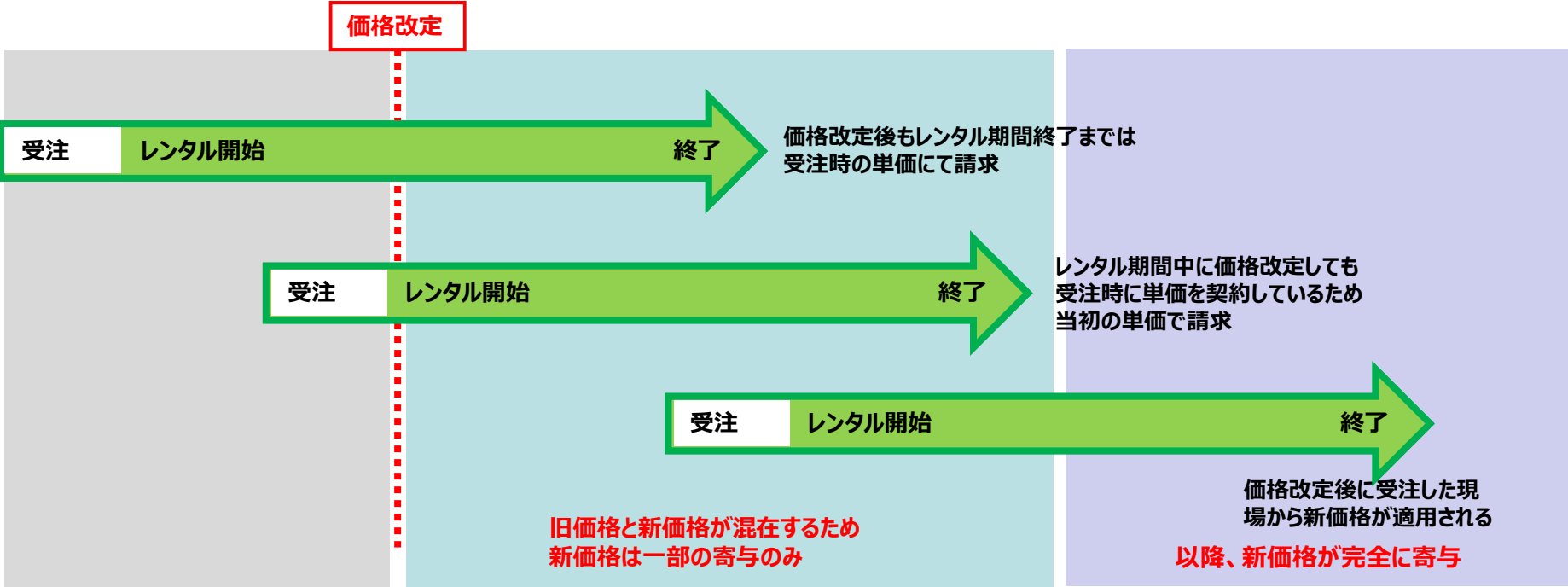
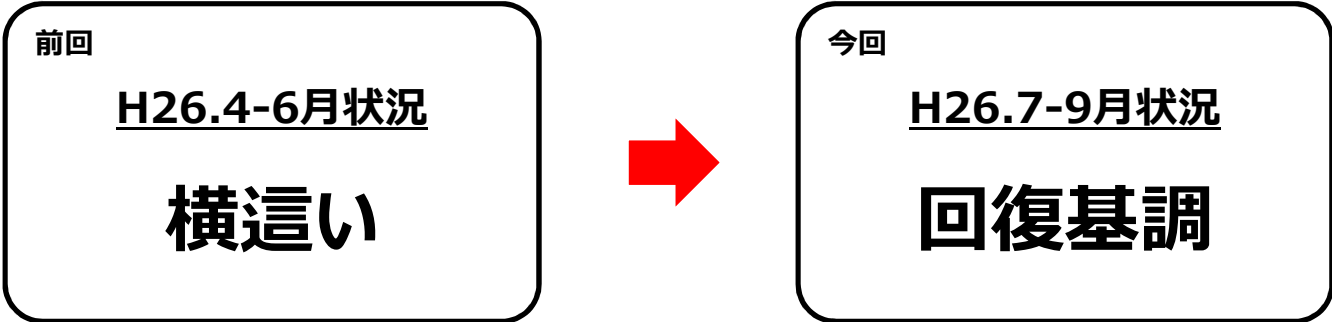
土木関連機材は人手不足による工事着工遅れが懸念されており、出荷の立ち遅れが見られる。

Iqシステムの実績現場は新築工事、改修工事を問わず好調に推移。既に100件以上の受注が決まっており、引き合い案件も増加中。

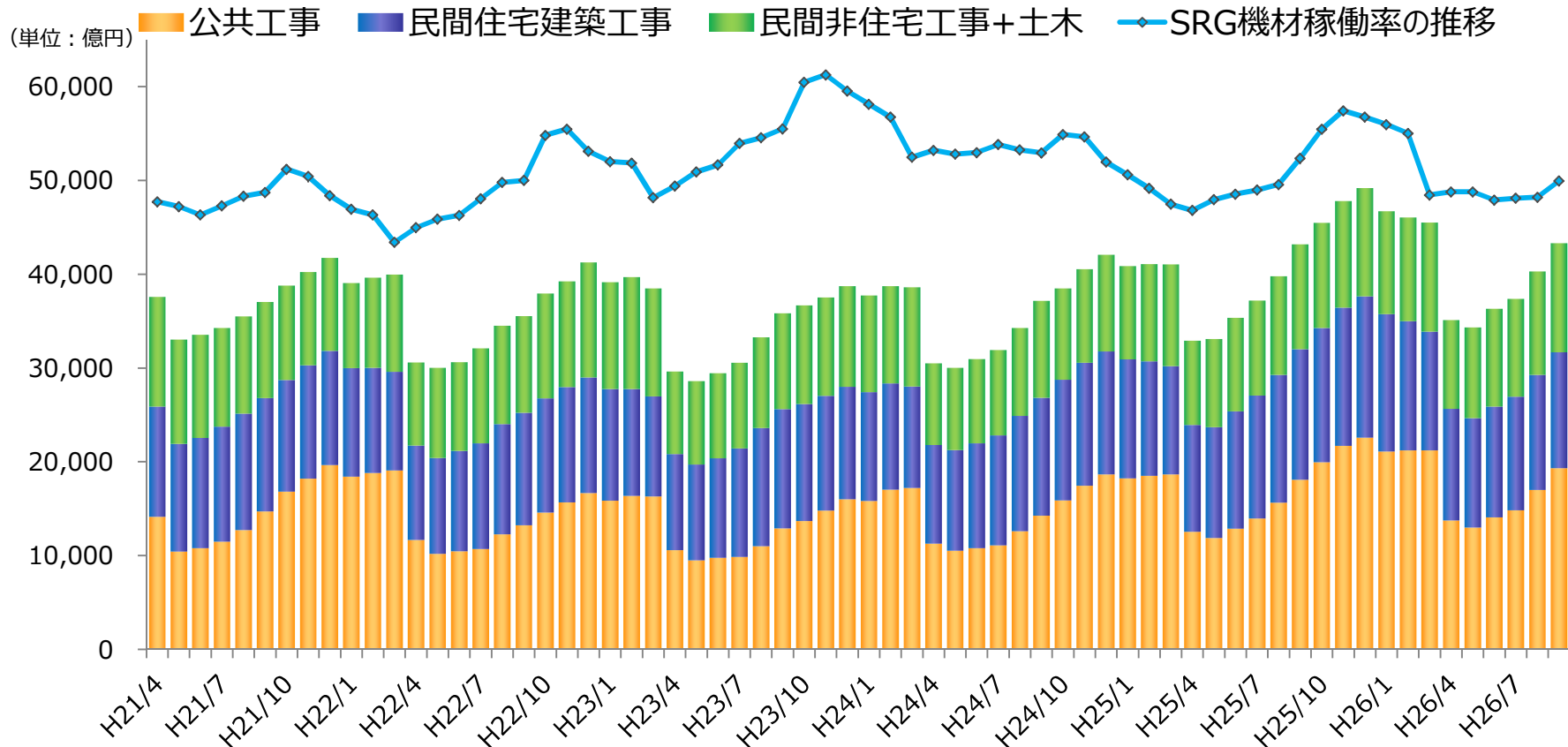
セグメント別売上高 / レンタル関連事業 (会計期間)



レンタル事業価格動向



国内建設工事出来高と当社機材稼働率の推移

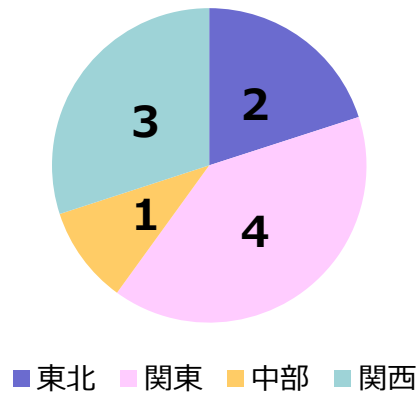


未消化工事	公共工事	民間住宅建築工事	民間非住宅工事+土木
2014年09月時点	176,186	43,619	74,849
2014年06月時点	158,894	42,410	73,108

「国内建設工事出来高」、「未消化工事」：国土交通省 建設総合統計より

レンタル事業 ブロック別売上比率と主要工事

売上構成比率



中部ブロック

- ・新名神高速道路
- ・中部横断自動車道
- ・リニア中央新幹線

東北ブロック

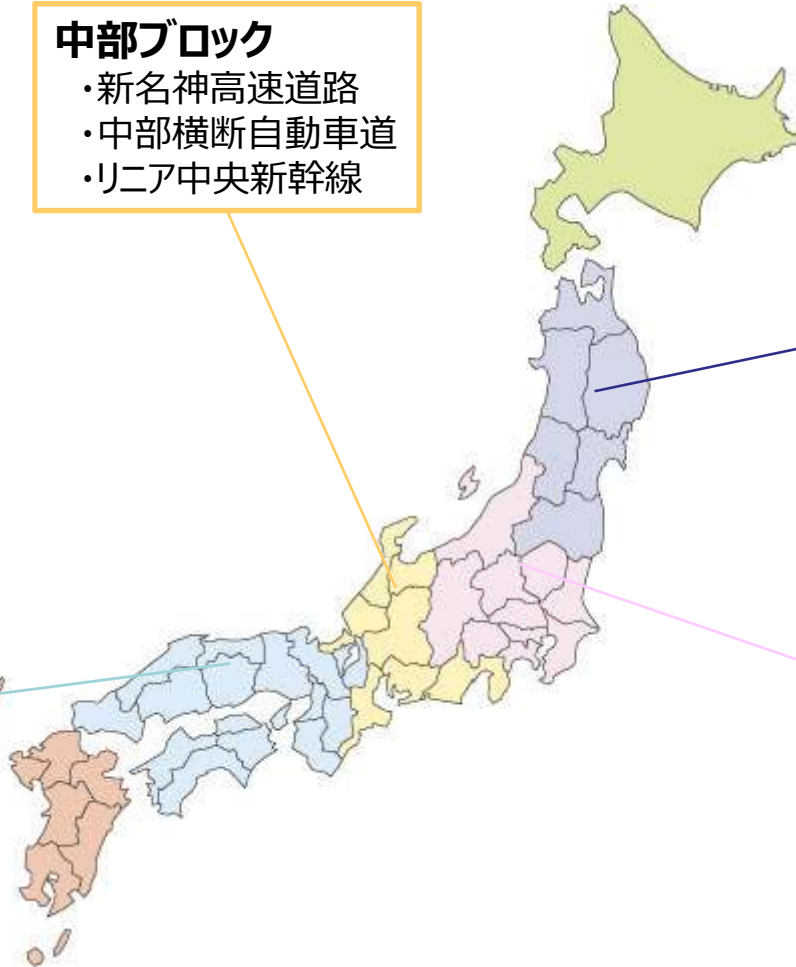
- ・JR仙石線移設
- ・復興住宅新築

関西ブロック

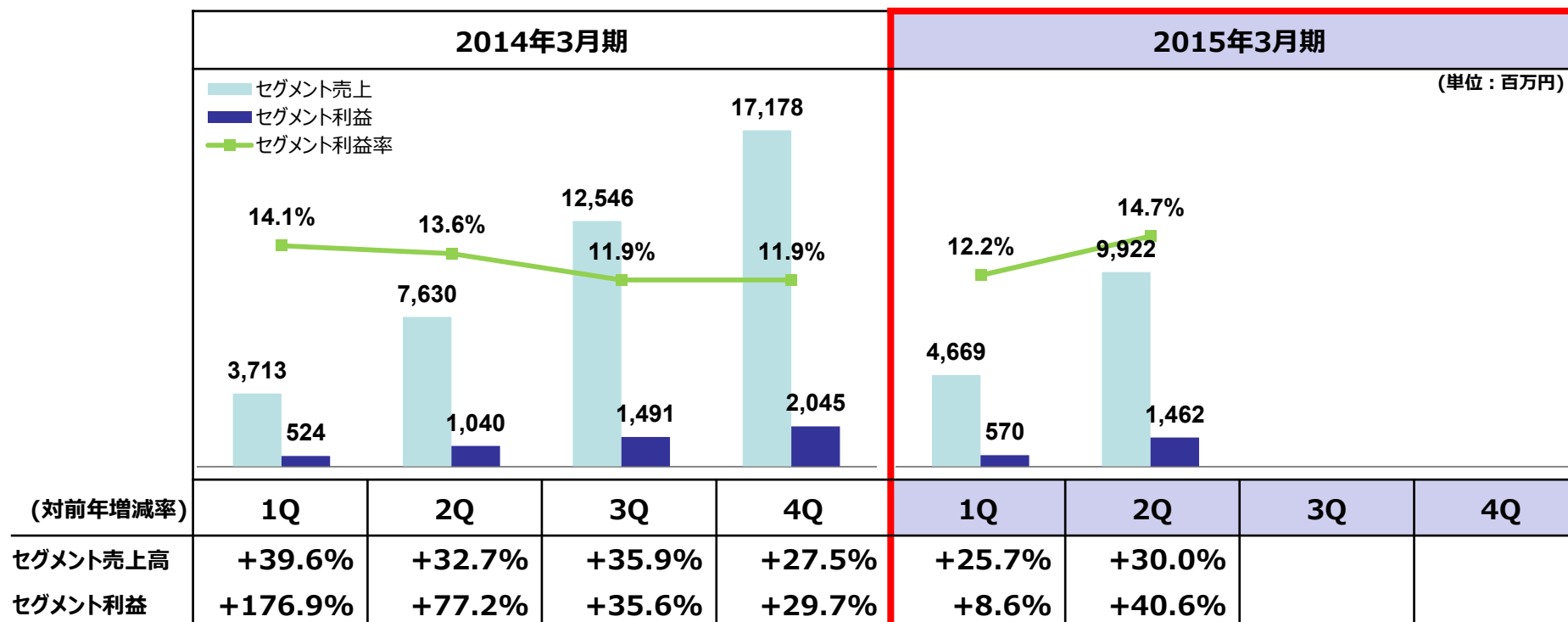
- ・新名神高速道路
- ・近畿道

関東ブロック

- ・国立競技場解体工事
- ・首都圏中央連絡道路
- ・東京外かく環状道路
- ・新東名高速道路



セグメント別売上高 / 販売関連事業（累計期間）



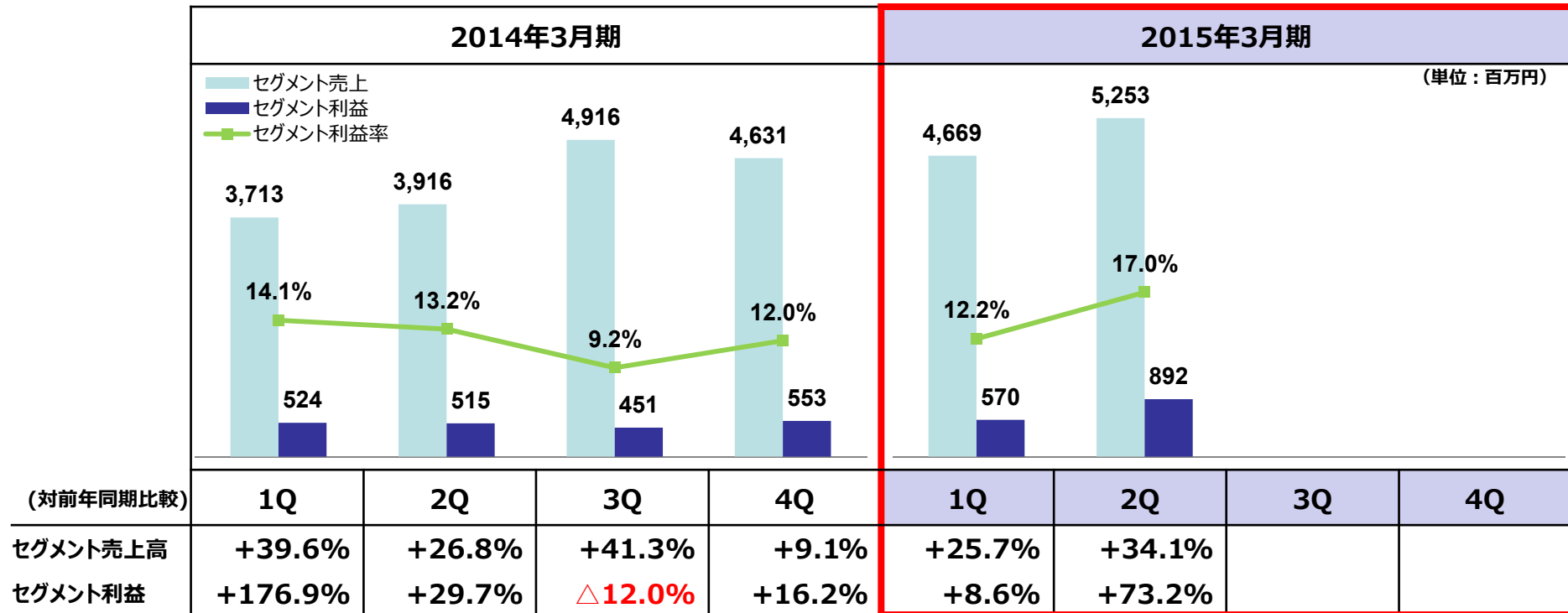
要因

Iqシステムの販売量が建設関連業者、仮設レンタル業者を中心に増加。クランプのホームセンター向け販売は好調に推移

従来品である枠組足場の中古販売が順調に推移

制振装置及び太陽光発電設置用架台は、消費増税の影響を受けながらも堅調に推移

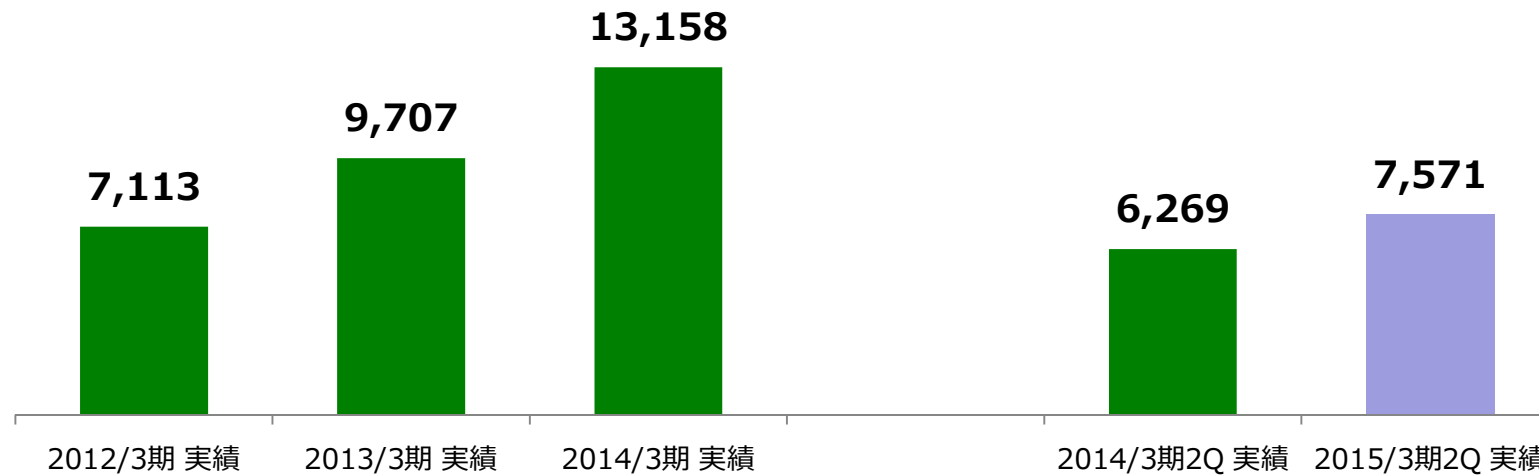
セグメント別売上高 / 販売関連事業 (会計期間)



ホリー株式会社 通期売上高推移



(単位：百万円)

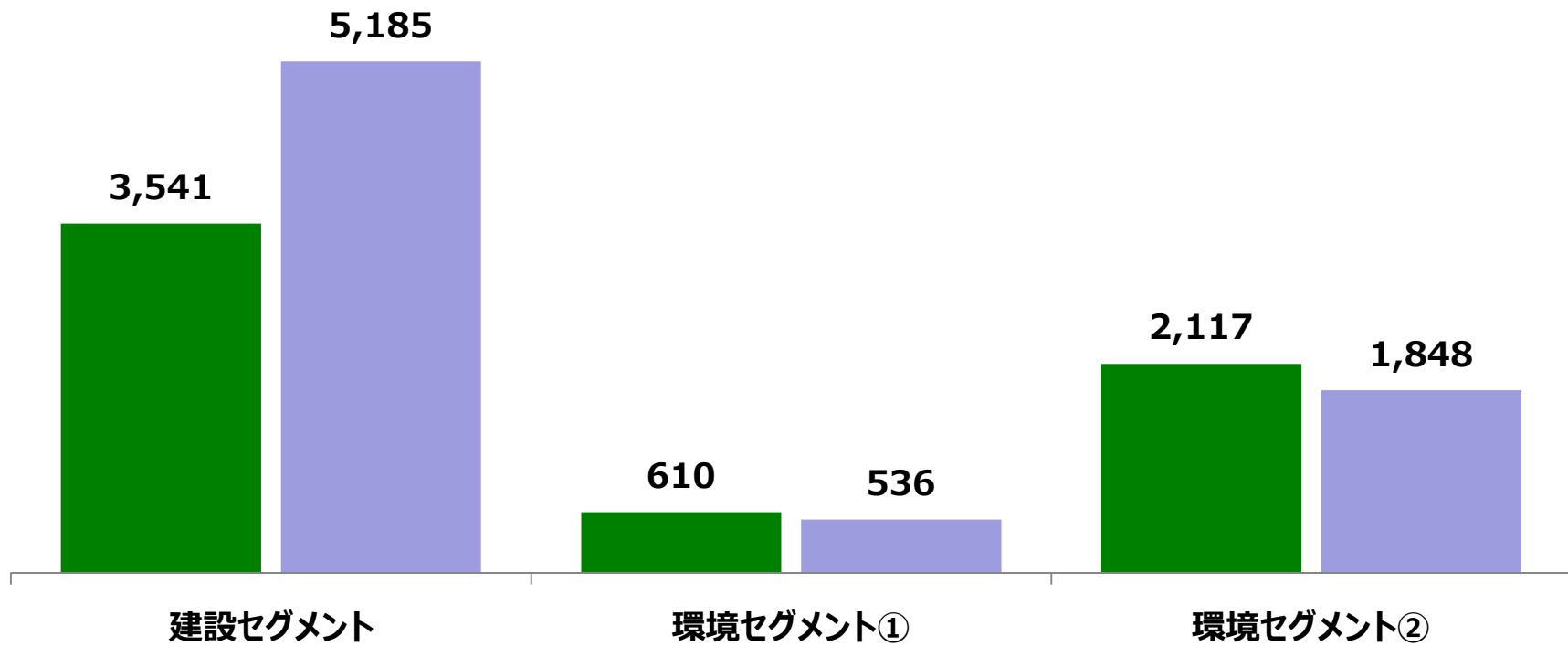


参考資料：ホリー株式会社 分野別売上高推移



■ 2014/3期2Q累計 ■ 2015/3期2Q累計

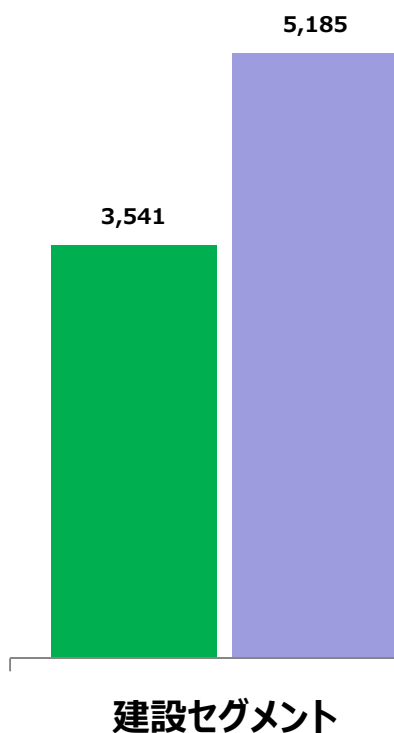
単位：百万円



建設セグメント

hory

(累計) ■ 2014/3期 2Q
■ 2015/3期 2Q



緊結金具



パイプなどを緊結する為の金具で汎用性が高く、あらゆる工事現場で使用されることの多い機材。

安全機材



建設現場における作業従事者の墜落防止や周辺への落下物防止のための安全機材。

次世代足場「Iqシステム」



階高1,900mm、先行手摺1,000mm以上の新しい規格の建設作業用次世代足場。

4月～9月の緊結金具の出荷数量は、前年同期比10%増加、その他の仮設材は前年同期比15%増加し好調に推移

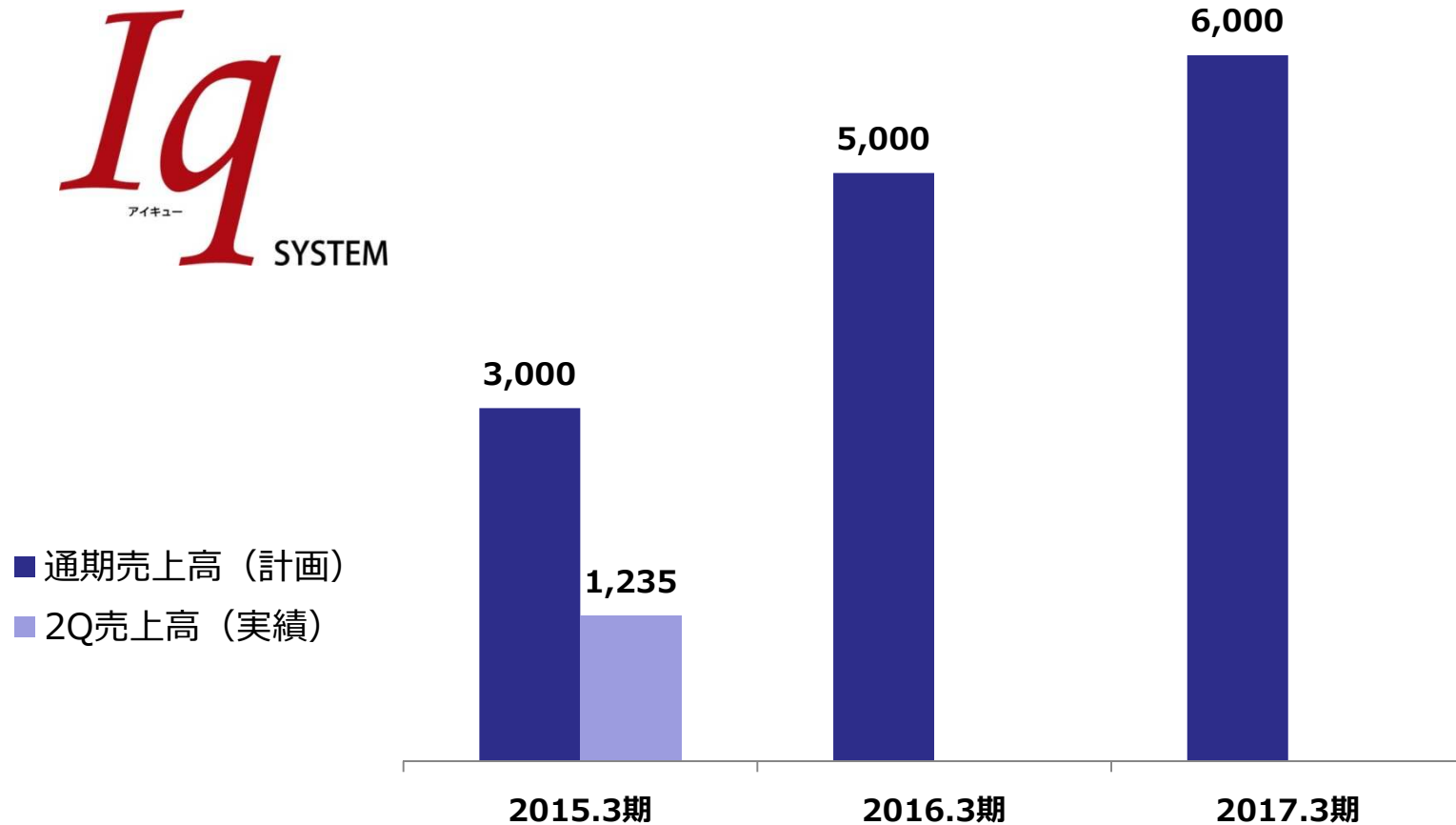
安全機材は、落下防止用のアルミ幅木である「アルスピーダー」や「Z幅木」・「妻側幅木」を中心に、堅調に推移

次世代足場「Iqシステム」は、ゼネコン各社より高い評価得ており、足場施工業者や地場仮設材レンタル業者からの需要により、堅調に売上を伸ばす

Iqシステム販売進捗状況

Iqシステムの業界標準化を目指し生産体制を強化。

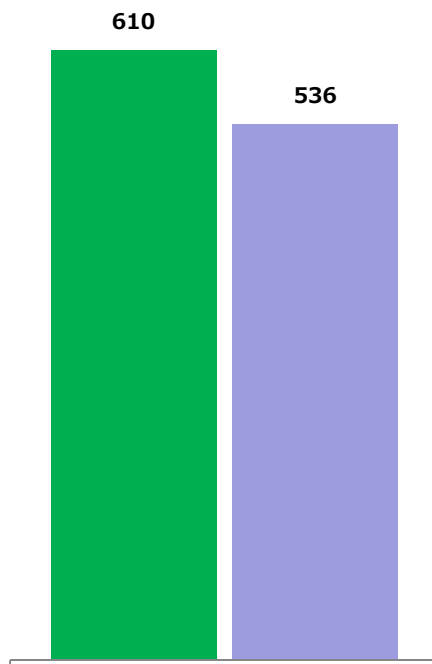
(単位：百万円)



環境セグメント①

hory

(累計) ■ 2014/3期 2Q
■ 2015/3期 2Q



環境①セグメント

住宅用構造金物



住宅用のバルコニー部材、木造住宅用各種金物などに各種建材を製造販売。

住宅用制振装置



震災以降、住宅の耐震化率がたかまっています。耐震金物の他、ハウスメーカー向けの制振装置も製造。

WUTEC-SF



ホリー社オリジナルの木造住宅用耐震・制震壁。国土交通大臣認定「壁倍率」を取得。新築、リフォームとも使用可能。

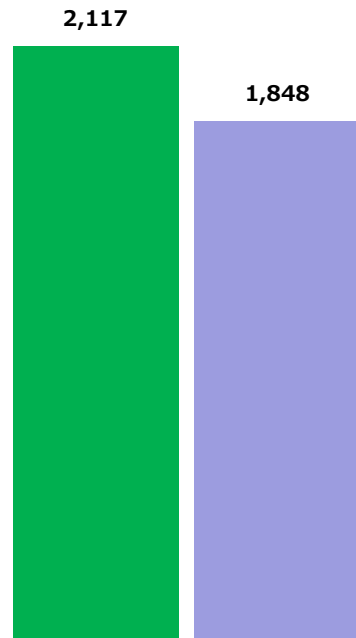
住宅用構造金物・バルコニー関係は、本年度の住宅着工棟数が前年対比で10%減の見通しとなっています。4月～9月期の売上高は前年対比9%減少しているものの、計画通りに進捗

大手ハウスメーカーとの共同開発である「M G E O」は、搭載率が前年並みに推移し、計画通りの進捗。自社オリジナル開発の「WUTEC-SF」も、引き続き拡販に注力

環境セグメント②

hory

(累計) ■ 2014/3期 2Q
■ 2015/3期 2Q



環境②セグメント

住宅用架台



屋根金具専門メーカーとのタイアップで、パネルメーカー各社のサイズに対応できる為、高い評価を頂いております。

住宅用架台は、既存顧客である太陽光発電パネルメーカーの棟数が減少したことにより、前年比売上減少となる。新規顧客としてハウスメーカーの開拓と、折板用金具の拡販に注力し売上拡大を目指す

メガソーラー、産業用架台



仮設機材製造・設計技術を用いたユーザーニーズに応じた素早い対応力と新製品の開発で受注拡大による大幅な売上増加。

産業用架台は、SRGタカミヤによる設計・施工の共同提案により引き合い多数。電力各社の買取保留問題や政府の買取価格見直し案を機に、市場および価格競争が激しくなると予想され、新型架台やアフターメンテナンス等の新規分野の事業化を目指す

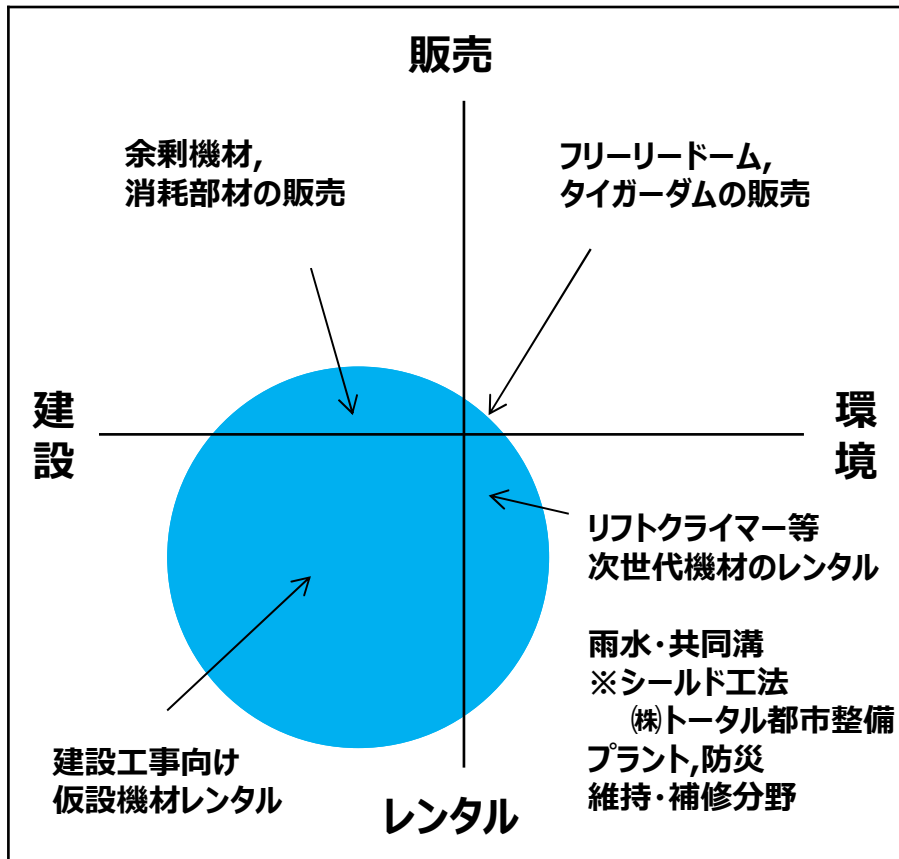
太陽光発電システム



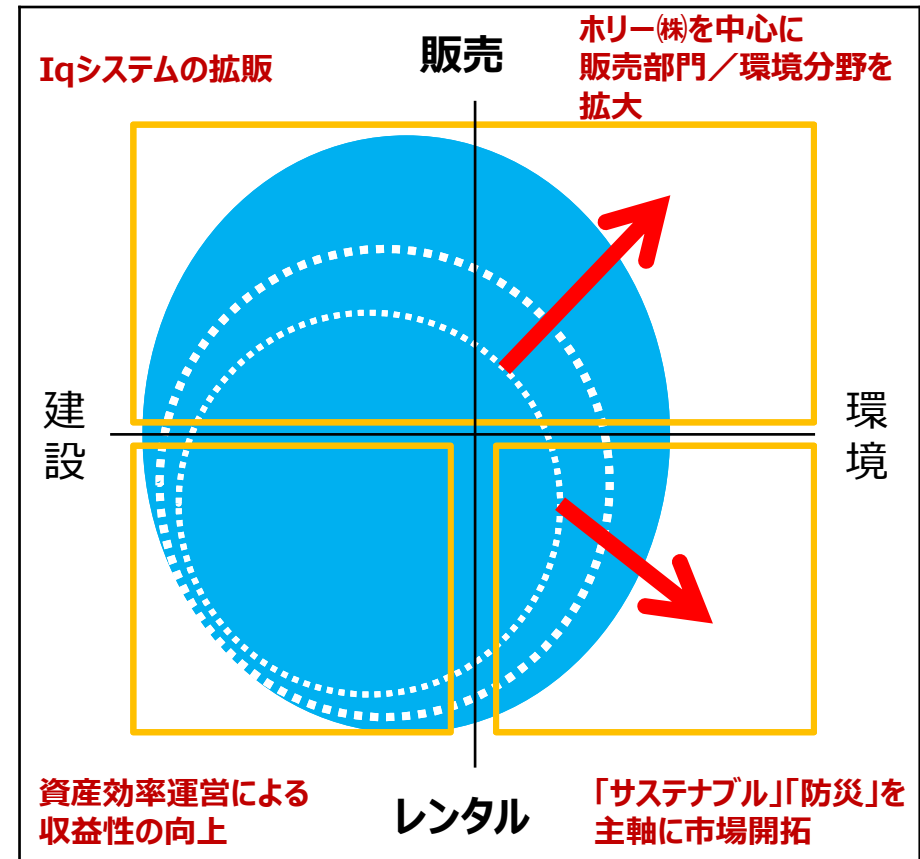
SRGタカミヤグループの仮設機材、工事、設計、運搬のネットワークを生かしたワンストップサービスを提供。

SRGタカミヤグループ経営戦略イメージ

従来のSRGタカミヤグループ



SRGタカミヤグループ経営戦略



成長分野を明確にするためにセグメント別で戦略立案

今後の見通し

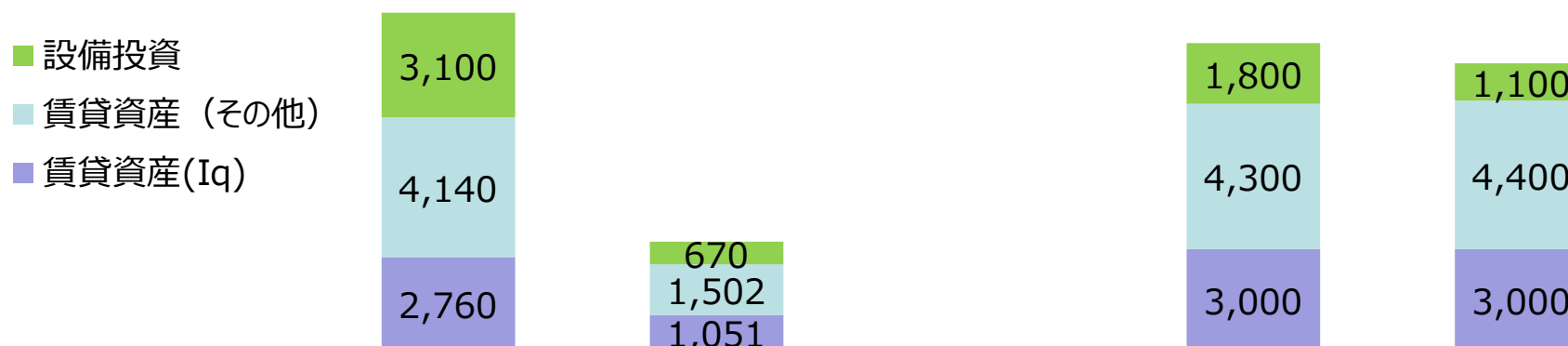
業界環境

- 社会インフラの再整備が全国的に波及
- 震災復興工事本格化（復興住宅、福島県内瓦礫処理）
- 東京オリンピック開催決定による投資の活性化
- 火力発電所の新築、再整備
- 労働者不足と資材不足による工事進捗遅れ
- 消費増税による住宅関連設備需要の減少
- 電力会社の受け入れ拒否に伴う太陽光発電設備工事の減少

中期経営計画) 投資計画の進捗状況

上期はIqシステムを中心とした賃貸資産投資を行う。下期に工場・機材ヤードへの投資を予定。

(単位：百万円)



	2015/3期 通期 (計画)	2015/3期 2Q (実績)
投資額	10,000	3,223

減価償却費

賃貸資産償却費	3,070	1,396
設備減価償却費	430	346
減価償却費合計	3,500	1,742

	2016/3期 通期 (計画)	2017/3期 通期 (計画)
投資額	9,100	8,500

	3,620	3,780
	560	650
減価償却費合計	4,180	4,430

中期経営計画) 海外展開の進捗状況

- **グループ海外事業準備室**

東南アジアを中心にマーケティングリサーチに取り組む。
海外現地法人設立に向けて準備中。

- **ホリーコア株式会社**

日本向けのクランプ生産のほか、韓国国内での販売を進める。
韓国国内で安全性の高いシステム足場の使用を促す動きがある。

- **ホリーベトナム有限会社**

9月末時点で従業員数は61名。
年度内には100名体制とし、クランプ生産を強化する。



クランプ



ホリーベトナム工場

2015年3月期 連結業績予想（累計期間）

（単位：百万円）

	2015年3月期		2016年3月期		2017年3月期	
		売上高比率		売上高比率		売上高比率
売上高	36,030	—	40,000	—	45,000	—
営業利益	3,840	10.7%	4,400	11.0%	5,200	11.6%
経常利益	3,700	10.3%	4,300	10.7%	5,000	11.1%
当期純利益	2,227	6.2%	2,600	6.5%	3,100	6.9%
1株当たり当期純利益	99.82円		—		—	
1株当たり年間配当金	20.00円		—		—	

※当社は、2013年4月1日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。

配当の状況

株式分割 (1→2) 2013/4



	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期 予想
配当金	20円	20円	20円	13円	20円
内訳) 1Q	-	-	-	-	-
2Q	-	-	-	5円	7円
3Q	-	-	-	-	-
4Q	20円	20円	20円	8円	13円
配当金額総額	216百万円	214百万円	214百万円	290百万円	-
配当性向	71.7%	28.6%	26.6%	16.2%	-

※2013年3月31日を基準日とした1対2分割を実施しております。

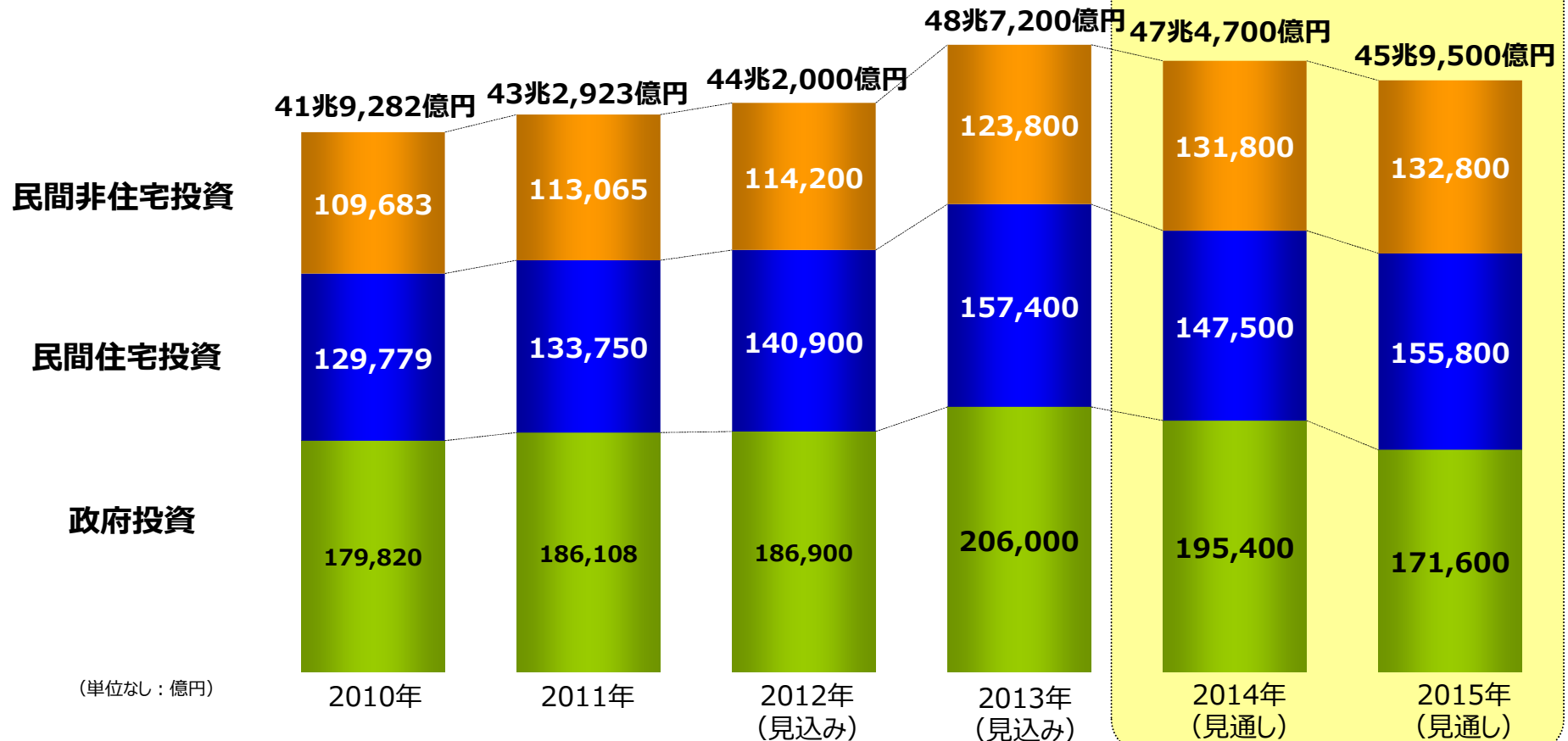
ご清聴ありがとうございました。

国内建設投資額推移

建設経済研究所 2014年10月発表資料

減少の見通しではあるものの2012年度を超える水準を維持

2014年度は **2.6%減少**
2015年度は **3.2%減少**
の見通し





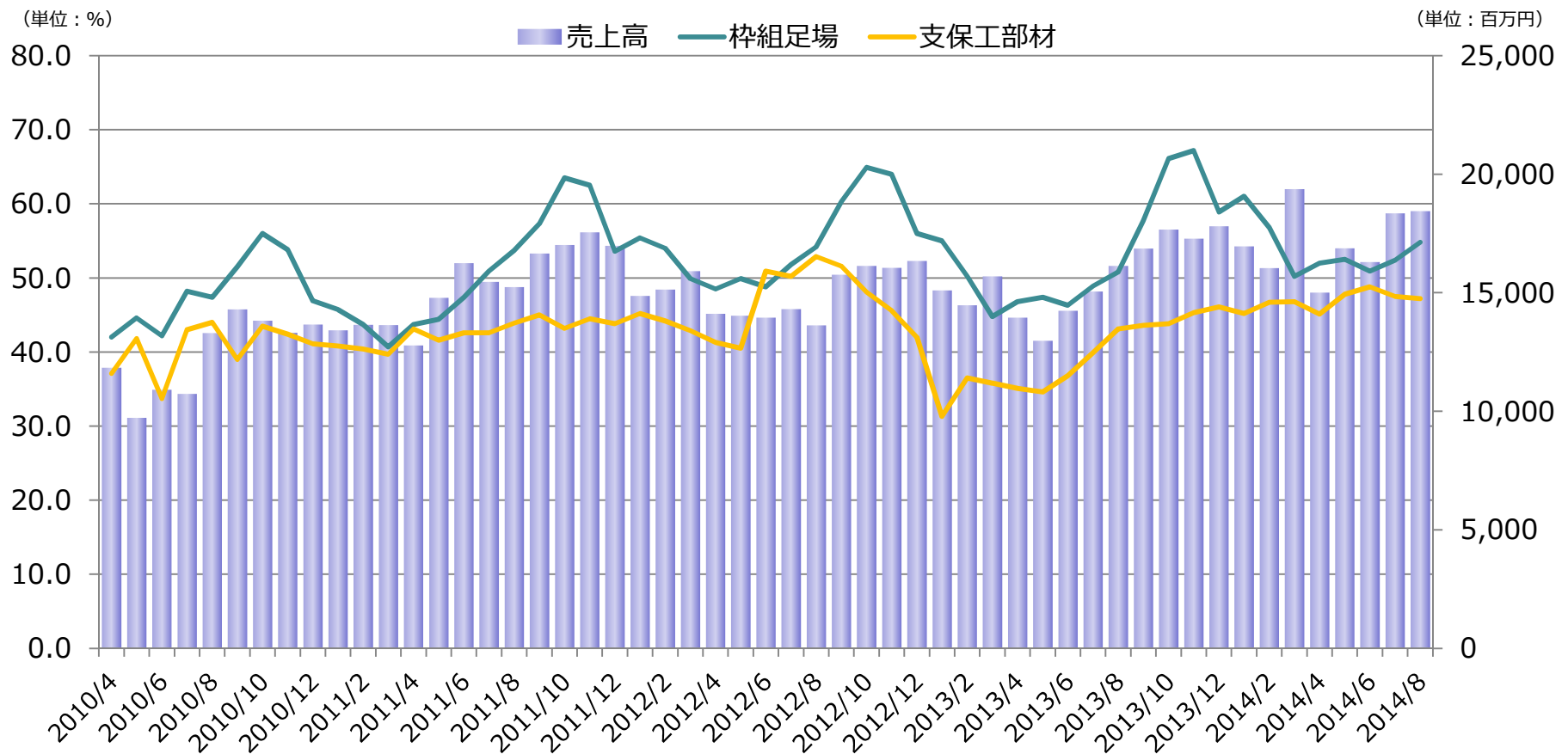
支保工部材



枠組足場

参考掲載)

軽仮設リース業50社の機材稼働率と売上高の推移

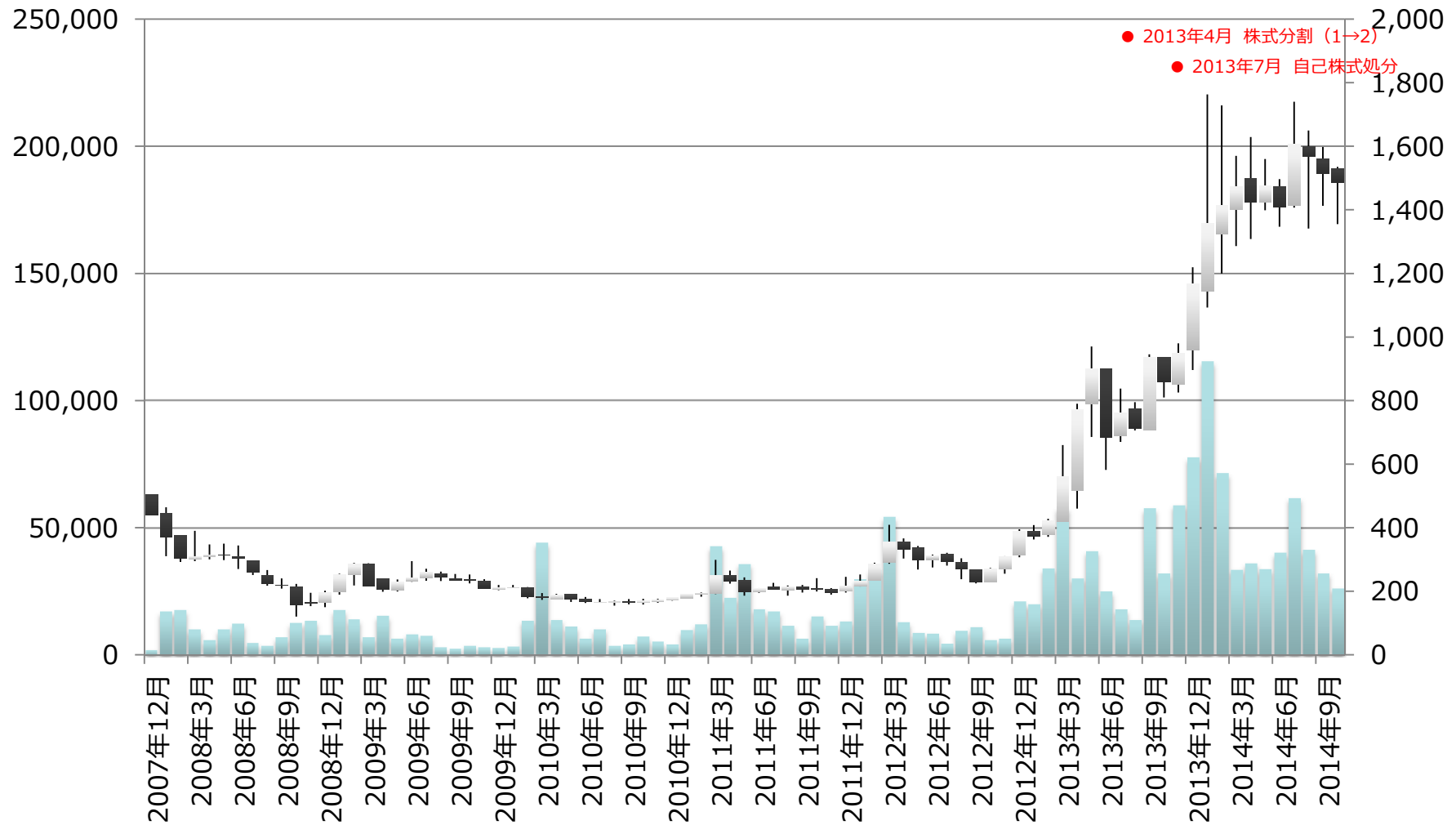


出所：国土交通省「建設機械器具リース業等の動態調査時系列」を加工

2445.T SRGタカミヤ 株価推移

一日平均出来高

株価



連結業績の推移

(単位：百万円)	2009/3期	2010/3期	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期
売上高	15,338	14,530	17,490	23,201	28,113	32,443
営業利益 ①	1,797	678	722	1,037	1,605	3,051
当期純利益	513	337	302	755	807	1,768
総資産	24,958	25,283	29,594	32,472	33,987	37,245
純資産 (自己資本)	5,543	5,679	5,738	6,380	7,110	9,758
減価償却費(CF) ②	2,487	2,602	2,745	3,088	3,280	3,369
EBITDA (① + ②)	4,284	3,280	3,468	4,126	4,886	6,421
	2009/3期	2010/3期	2011/3期	2012/3期	2013/3期	2014/3期
ROE (株主資本利益率)	9.5%	6.1%	5.4%	12.7%	12.2%	21.5%
売上高純利益率③	3.3%	2.3%	1.7%	3.3%	2.9%	5.5%
総資産回転率④	0.61	0.57	0.58	0.71	0.83	0.87
ROA (③ × ④) (総資産利益率)	2.1%	1.3%	1.0%	2.3%	2.4%	4.7%
財務レバレッジ	4.50	4.45	5.21	5.09	4.78	3.82

※ROE算出の際の株主資本は期初と期末の平均値を使用しています。

IRコンタクト

エスアールジータカミヤ株式会社 経営企画室 広報・IR課：川畑・宮崎

電話番号： 06-6375-3918

ファクシミリ： 06-6375-8827

当社IRサイト <http://www.srg.jp/ir/index.php>



HP： <http://www.srg.jp/>

E-mail： ir@srg.jp

住所： 〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 タワーB27階

本資料は、2015年3月期決算に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は一部を除き2014年9月30日現在のデータに基づいて作成しております。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、安全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更させていただくことがあります。